

令和2年度 第2回学校評議員会実施報告書(書面開催)

関市立関商工高等学校

校長 武田 理

学校住所 岐阜県関市桐ヶ丘一丁目1番地 電話 0575-22-4221

1 会の名称 第2回学校評議員会及び学校関係者評価委員会

2 会の構成 学校評議員 沼田 明仁 「四季ノ台」自治会長
小島 祐治 「社団法人関青年会議所」前理事長
加藤 洋子 「国際ソロプチミスト関」
波多野篤志 「青協建設株式会社」専務取締役
水谷 透 「中部学院大学」入試広報課 課長

学校側	武田 理	校長
	總山 俊行	副校長
	中村 進	事務長
	林 辰郎	教頭(全日制 商業)
	各務 友浩	教頭(全日制 工業)
	堀 卓也	教頭(定時制)
	相宮 晃司	P T A副会長(P T A代表)
	曾貝 隆之	教務主任(全日制 工業科)
	棚橋 英一	教務主任(全日制 商業科)
	服部 幹和	生徒指導主事(商業科)
	高橋 弘二	生徒指導主事(定時制)
	所 剛	進路指導主事(工業科)
	酒井 健志	商業科主任
	牛丸 憲一	工業科主任

3 会の目的 地域住民等から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

4 会の概要 本年度はコロナウイルスに関する岐阜県の緊急事態宣言再発令を受け、本校での開催を中止し書面開催とした。下記の資料を参考に本校の取組、様子及び今後の方針等を書面にて評議員様に報告し、ご意見及びご提言を書面にて回答していただいた。

記

- (1) 第2回学校評議員会及び学校関係者評価委員会資料
- (2) 2021年度学校案内パンフレット
- (3) 2021年度商業科パンフレット
- (4) 2021年度工業科パンフレット

5 本校職員による令和2年度自己評価及び取組等の説明（担当部署からの改善点など）

- | | |
|------------------------|-----------|
| (1) 学校経営について | (副校長) |
| (2) 教務について | (教務主任) |
| (3) 生徒指導について | (生徒指導主事) |
| (4) 進路指導について | (進路指導主事) |
| (5) 商・工業専門部について | (商・工業科主任) |
| (6) 生徒及び保護者を対象とするアンケート | (教務主任) |
| (7) 定時制について | (定時制教頭) |

6 ご意見・ご提言（抜粋）

(1) 学校経営について

意見1 コロナ感染症関連の新たな業務発生を受け、それ以前からの貴校の課題が一步後退せざるを得ない状況があるかと思えます。それについては、依頼できることは教員以外の力を借りてはどうかと思えます。この地域の有閑高齢者やボランティア活動に興味のある地域の方に要請する方法も一考かと考えます。更に生徒同士が互いに解決する指導ができればと思えます。

全体的に先生方の仕事が多すぎるかと思えます。幅広い活動目標に向かって進むことは素晴らしいと思えますが、一つ一つの目標をすべて年度内に達成しなければならないと考えるのではなく、それぞれの目標を一步ずつ全体的にとらえて実践していけばよいのではないのでしょうか。あまりに大きな目標に縛られ、先生方の心が圧迫され、教師本来のあるべき姿や生徒との心豊かな交流が見失われては残念です。

貴校が入学希望者減少を食い止め、地域社会に有益な人材を送り出すことが貴校のあるべき姿だと思えます。そのため、常にアンテナを高く張り、一步進んで問題に取り組んで欲しいと思えます。いつも、いつまでも関商工を地域の誇りにしていきたいと思えます。

意見2 学校内での授業や活動については外部からは見えにくい点もありますが、アンケート結果から「本校に入学して良かった」がほとんどであることから学校の教育方針、先生方の努力により地域に必要な学校として認知されているものと感じました。

今後、生徒たちの将来に対する考え方も、より地域での暮らしを重視したものとなってくるのではないかと思えます。生徒だけでなくこれから高校進学をする世代に貴校の良さを伝える方法を引き続き考えていただきたいと思えます。生徒の生の声などを伝える場が増えるといいのではないかと思えます。

意見3 コロナ禍の中、生徒の精神的なケアを注意深く行っていただき、心配であった学習への成果も上がっていると思えます。また、商・工連携した特色のある学校作りをお願いしたいです。

コロナ禍で諸活動が制約される中、先生方と生徒さんが一致団結し、その成果として、部活動等しっかり行われていることは素晴らしいと思えます。特にラグビー部が全国大会である花園へ出場したことはうれしく思います。

私の住んでいる地域の中学生を持つ保護者の方と話す機会がありました。関市立という特色を生かした教育と部活動に重点を置いて欲しいと話されていました。関市に住む子供達が貴校へ進学したくなる学校になってもらいたいです。

意見4 学校目標に沿った教職員の学校運営の努力がうかがえます。生徒一人一人が校訓を理解し実践していると思えます。新入生から上手く導き指導ができていていると思えます。

コロナ感染に関しては皆様のご苦勞がうかがえます。生徒に関するコロナ対応の費用は関市だけでなく、県にも訴え対応してもらいたいと思えます。

このまま、より充実した教育をお願いしたいです。また、もう少し海外や外国の方との交流を増やしていただきたいと思えます。

意見 5 いつ学校にお邪魔しても、大変気持ちのよい挨拶の声が響いてきます。「挨拶・マナーの励行に加え、コロナハラスメント防止等の人格に養育を強化する。」という取り組みが実を結んでいると感じます。

「教職員の働き方改革を推進する」という取り組みに対しては、評価が上から2つ目となる「B」となっています。部活動が盛んな関商工では、先生方の適正な勤務時間を維持することはなかなか困難であると推察いたします。その中でも、「B」の評価ができるのは校長先生を始めとする皆様の努力の結果かと思いました。

この評議委員会も感染防止の観点から、書面による会議に素早く切り替えられました。私は大学に勤務しておりますが、生徒向けの進学ガイダンス、模擬授業等も状況によっては思い切って中止されていることを聞いております。しっかりと対応をしていらっしゃると思います。

関市民・関市から愛されていると感じることが多い関商工です。市立高校の存在は、市によっては大変負担になることもあるのですが、関市はそうではありません。関市教育委員会が中心となって、「みらい」を考えようとする 것도、そういう理由からだと思えます。具体的な意見は特にありませんが、現在上手く機能していることを継続していく工夫が大切かと思いました。

意見 6 コロナウイルス禍の中、試行錯誤で学校経営をされていたと思いますが、問題なく1年を終えることができたのは学校関係者の皆さんの努力のおかげだと思います。

保護者としてしましては、子供が本校に入学し人間的に成長できたことは良かったです。他校に比べても本校の生徒は身だしなみに好感が持てます。今後も現在の教育方針で学校経営に取り組んでいただきたいと思えます。

学校の様子など保護者に情報がきちんと伝わらないことがあると感じることがありました。子供から聞くだけでは限界があり、不安になることがありました。何かありましたら説明会を開くなど開かれた学校を目指していただきたいと思えます。そうすることにより、学校は色々な問題にしっかりと対応してくれると保護者や関係している方からも信頼され、入学希望者も増えるのではないかと思います。

(2) 教務について

意見 1 将来の教育課程を見通し、令和4年度の教育課程の編成の評価が、最も高い「A」であったことは良いと思えます。

意見 2 細部にわたり、学習面に対する手厚い指導がなされていると思えました。

意見 3 生徒の運営によるSNS等を利用した学校の魅力を発信する広報活動を行って欲しいです。また、日頃関わったことのないボランティア活動に参加する機会をもうけていただきたいです。

意見 4 ICT機器の導入により、教育活動の充実を図られていると感じました。コロナ禍での授業は、ICT化を推し進めるきっかけになったのかもしれませんが、新しい授業形態の模索に期待いたします。

意見 5 コロナ禍の中、オンライン学習、土曜日の授業日など、授業時間の確保に工夫され例年通りの学習を行うことができたことは先生方のお陰だと思います。

(3) 生徒指導について

意見 1 いじめの問題は根絶が難しいと思えます。人の心の中で生まれるものなので、その気配をより早く発見し、拡大しないよう対応していただきたいです。またクラス全体の問題として「いじめ問題」を一つの教材とし、クラスで共有し解決の方向へとつなげることが大切だと思います。

意見2 保護者アンケートの「いじめや差別を許さず、厳しく対応している」の項目が他に比べて評価が低いことが気になります。また、自己評価に下から2つ目の「C」が多いことも気になりました。教員の意識の高まりという部分は内部の問題なので、先生方の意識一つで変えていけるものであると思いますので、早めに対策をしていただくと良いかと思えます。加害者側と被害者側の認識が違うこと（いじめと思っていないなど）の事例もあると思いますので、引き続きいじめや体罰に対する意識を高める指導をお願いしたいです。

意見3 細部にわたり、生徒の生活面の指導がしっかりなされていると思いました。

意見4 日頃関わったことのないボランティア活動に参加していただきたいです。

意見5 「いじめは絶対許さない」の考えはとても大切であると感じます。いじめはどこにでもあるという考えで、今後もいじめ等の早期発見、防止に努められることを願っております。

意見6 生徒指導に関する行事が中止になる中、研究テーマを設定し、発表されたことは素晴らしく今年度大きな問題も起きることなく良かったと思います。
生活点検での身だしなみのチェックやあいさつなど社会人にとって大切なことを指導をしていただき、非常に素晴らしいと思います。

(4) 進路指導について

意見1 工業科の市内への就職内定者が5割なのは高く評価できると思います。また、今は生徒の将来を考えると大学進学との比重を大きくしても良いかと思えます。

意見2 パンフレット等にも卒業生からのメッセージが有り、学校の魅力を市内業者に発信することは非常に良いと思うので、今後もHPを含めもっと多く発信して欲しいです。また、市内企業では、貴校の卒業生の活躍や人材を必要としていることも発信していただければと思います。

意見3 関市内の企業への内定者が5割をこえているということですので、「地元への就職」には貢献していると思います。
進学に関し、専門高校特別推薦入試を受験していく生徒には、個別指導が欠かせないかもしれませんが、教務部の自己評価に、「商業科進学クラスの将来について、前向きな検討がされた。」という記述がありました。個々の指導がクラス全体の指導になっていくといいと思いますので、今後も続けていただければと思います。

意見4 コロナ禍の中、例年より大変であったと思いますが、就職・進学とも高い水準で進路が決定していることは素晴らしと思います。今後も難しい局面もあると思いますがしっかり対応を取っていただきたいと思えます。

(5) 商業及び工業専門部について

意見1 商・工のパンフレットを地域内の自治会に回覧してはいかがでしょうか。また、関商工発信の新聞(ニュース)も地域社会に届けられてはどうでしょうか。そうすることで、関商工に興味を持つ方が増えると思えます。実際に回覧している小・中学校もあります。

意見2 資料の「商業科の未来を考えた1年」を読ませていただき、市内の多くの企業と商品開発をしたり、プロジェクトに取り組んでいることは生徒にとって本当に良い経験だと思います。引き続き色々な企業との体験を通じ、可能性を拓けていただきたいです。体験した生徒の感想などが外部の方も目にする機会があるとより体験が伝わって来るのではないかと思います。

- 意見3 実践した素晴らしい取り組み（色々なプロジェクト・ものづくりコンテスト等）を更に一般の方に広報する手段の確立を目指して欲しいです。
校舎等の設備や実習等の資機材については、市内の協力していただける企業に投げかけてはどうでしょうか。中古品や廃品で手に入るものもあると思います。企業側としましては学校が何を必要としているか教えていただければと思います。
- 意見4 商業、工業ともに熱心な活動をしていらっしゃると感じます。商業、工業を併せ持つというのが関商工の強みであると考えます。併せ持つゆえの苦しみもおありかと思いますが、この強みを生徒募集、関商工の未来の在り方に活かすことが大切ではないかと思いました。
- 意見5 商業部の取り組みに関しては実際に私の子供が参加しており、学校での生活や様子を見たり聞いたりしています。企業とのコラボや実践が多くたくさんの経験値をいただきました。また、資格取得のため子供が家庭学習をしていたことは印象に残りました。
総合ビジネスクラスが学校紹介でTVに放映されたことは生徒達も良い思い出になりましたし、保護者などにも学校の様子を伝えることができとても良かったです。工業科に関してはもの作りコンテストでの入賞など頑張っていると思います。

（6）生徒及び保護者を対象とするアンケートについて

- 意見1 資料から、ボランティア活動の重要性の認識と実際の活動に差があると思います。生徒にとって各種ボランティア活動は総合的、全人的な教育の場となると思います。更に地域に目を向けていただき、一緒に取り組めたらと思います。
- 意見2 地域では関商工の生徒の皆さんは礼儀正しいと言われていています。アンケートでもそれが証明されていると思います。また、専門知識が豊富な先生方が多いという項目で、保護者からの信頼が厚いことが分かり良いことだと思います。
- 意見3 関商工の教育理念に沿った教育内容や指導内容（他の学校より優れている所）をもっと保護者に上手く伝えた方が良いのではないかと思います。
- 意見4 生徒、保護者共に肯定的なA又はBと回答する割合が多く、学校の活動状況に対して好意的であると感じます。今後、A・B評価の割合が低かった項目について対応していただけるとよいかと思いました。
- 意見5 結果が拮抗している部分もありますが、概ね良い意見ばかりだと思います。

（7）定時制について

- 意見1 就職活動で、地元企業への就職希望の生徒が希望通り採用されている点は評価できると思います。
生徒達が協力して何かを成し遂げる（例えばクラス単位で）ということを企画し、それに向かって活動できたらそれ自体が総合的、全人的な教育になると思います。例えば音楽活動をみんなで取り組んだり、新聞制作をするなどみんなが楽しく参加できるようなものだと思います。
コロナと不登校は本来別物だと思います。もちろん対策は十分行っていく必要はあると思います。みんなでコロナに負けないよう頑張っていきましょう。
- 意見2 定時制の「進路渉外の自己評価資料」で、職員の方がアルバイト先を訪問という点が、学校外の部分でも生徒を真剣に見てくれている点が伝わってきました。「定時制資料の課題」にあるように一人ひとり様々な思いを持った生徒を一律指導というわけにいかず、一人ひとりの実態に即した指導をしていかなければならないことを先生方が強く意識していると感じました。今後もよろしくお願い致します。

意見3 定時制入学者が今年度5名ということですが、定員規定はありますか。また、今回定時制がどのようなカリキュラムで行われているか知ることができ、現状を知ることができました。

学校側 定員は40名となっています。

意見4 対応が難しいでしょうが、これからも必要性を感じますので、特色ある教育活動を時代に合わせて工夫して取り組んでいただきたいです。コロナ対応に関しては、適切だと感じます。今後も注意して対応していただきたいです。

意見5 現状については、定員の充足ができなくても、定時制の存在意義は大きいと考えています。それは、かつて私が定時制高校に勤務していたから思うことかもしれませんが、少人数でも希望する生徒がいるならば、定時制課程の存続を願います。特色ある教育活動については生活体験発表会の代表選考のために全員に発表をさせていらっしゃるのではないのでしょうか。中学校時代にそういった経験がない生徒が少なくないと思いますが、貴重な経験になり、とてもよいことだと思います。コロナ対応については健康チェック等にかかる先生方の負担はとても多かったのではないかと思います。先の見えない戦いでありなかなか難しいと思いますが、生徒が自主的に対策をとれるようになると素晴らしいと思います。

意見6 私の認識不足もありますが、関商工に定時制があることを子供を通じて知りましたので、存在をもう少し周知できたらと思います。資料からですが、生徒達の立場に立った教育活動が行われていると思います。また、コロナ対応も状況が厳しい中しっかりできていていると思います。定時制のある学校が減っていく中、家庭環境や境遇によって勉強がしたくても全日制の高校に行けない生徒達のためにも定時制を続けていただきたいと思います。

(8) その他

意見1 コロナ禍が長引くほど生徒の特に心のケアが大切になってくるのではないかと思います。先生方には引き続き、一人ひとりと向き合っただけのご指導をよろしくお願い致します。

意見2 今回の資料を見させていただき、それぞれの分野で来年度に向けた改善方策が示されていると思います。内容は素晴らしいと思うので、来年度も頑張ってください。

意見3 関商工の生徒の皆さんは他の学校の生徒さんよりも礼儀正しく優れていると思います。学校の良さをもっと一般の方に分かってもらう努力が必要かもしれません。また、関市にも協力を依頼することが大切かと思います。

意見4 昨年度の修学旅行の件ですが、中止になってもおかしくない状況の中、無事実施していただきありがとうございました。子供達も非常に良い思い出ができた嬉しそうでした。関係された先生方ありがとうございました。

9 まとめ

今回は書面での開催となりましたが、本校の教育について学校評議員の方々から貴重なご意見・ご提言をいただきました。来年度の教育活動に生かし、保護者の方や地域の方の信頼に応える学校づくりに努めたいと思います。今後ともご指導・ご助言をいただけますようお願い申し上げます。ありがとうございました。